



INFORMATION & ENVIRONMENT 情報環境科

形あるモノをつくる 動かす
見えないモノを操る

電子機械と化学工業の視点から環境に優しいモノづくりの
の基本を学びます。

私たちの身の回りにはたくさんの物にあふれています。これらは元々、目に見えない原子や分子から成り立っています。そして、用途に応じた加工や制御が施されて私たちの生活が豊かになっています。情報環境科では、物質の成り立ちから製造・加工・制御まで幅広い知識・技術を学習します。環境に配慮したモノづくりに必要な創造性や協調性を身に付け、これからの社会に役立つ人材を育成します。

■ 情報環境科の学習内容



電子機械コース

アナログ
モノづくり

機械設計
生産技術
製図
機械工作

プログラ
ミング技術
ハードウェア技術
電子機械

デジタル
モノづくり

実習
課題研究
工業技術基礎
工業情報数理
製図工学
物質工業化学

環境問題に
取り組む
化学技術

地球環境化学
物質環境化学

工業化学
化学工学

素材材料を
作り出す・
分析する
化学技術

化学工業コース

■ 特色ある学び

2つのコースの仲間が同じクラスで過ごすミックスホームルーム

電子機械と化学。全くつながりが見えないかもしれませんが、しかし、製造現場を意識してみると、素材・材料・製品（化学）を作るとき必ず工場は自動化（電子機械）されています。情報環境科では、電子機械と化学工業の仲間がいることで、他学科にはないモノづくりの流れを互いに学び合う場があります。



1年

電子機械と化学工業の
内容・共通科目の学習



2年

電子機械コースと化学
工業コースの選択



3年

各コースの応用的内容
を学習



■ 各コースの学習内容

電子機械コース

機械・電気（電子）・情報・制御に関連する分野の基礎的な知識と技術を総合的に学習します。

取得可能な資格

初級CAD検定・基礎製図検定・機械製図検定・QC検定4級・危険物取扱者・計算技術検定・情報技術検定・その他（漢検・英検・日本語ワープロ検定）



化学工業コース

化学物質の製造など、工業化学の基礎について環境問題にも触れながら幅広く学習します。また、分析技術を学び活用できる能力を育てます。

取得可能な資格

危険物取扱者（乙全類・甲種）・ボイラー技士2級・計算技術検定・情報技術検定・その他（漢検・英検・日本語ワープロ検定）

大会・コンテスト

ものづくりコンテスト（化学分析部門）



化学工業コースに在籍し、化学に関する科目を30単位以上修得すると、申請により、毒物・劇物取扱責任者の有資格者となることができます。

■ 進路状況

多種多様の企業から多くの求人をいただいています。多くの卒業生が研究、開発、設計、生産、保守、検査などの仕事に就いています。

● 主な就職先

スギノマシン / アサヒ飲料 / アイシン軽金属 /
アイシンメタルテック / 前田薬品工業 /
東興薬品工業 / 日産化学 / 三晶MEC /
三晶技研 / シロウマサイエンス / リッチェル /
YKK / YKK AP / セイキ /
ハウステック / テクノプラス / 京セラ /
富山村田製作所 / 桑山 / バンテクニカ /
十全化学 / 日本カーバイド工業 /
東ソー・エイアイエイ / 東ソー・ゼオラム /
北陸建工 / 川端鐵工 / 三菱ケミカルなど

● 主な進学先

富山大学 / 富山県立大学 / 金沢工業大学 /
福井工業大学 / 北陸職業能力開発大学校 /
水産大学校 / 金沢科学技術大学校 /
富山福祉短期大学 / 富山県技術専門学院 /
大原情報デザインアート専門学校

就職

70%

進学

30%

■ 環境科学部

電子機械と化学工業の学びを生かしたロボット班と化学班があります。

ロボット班

電子機械コースの学習内容を生かしたロボットの製作を行っています。ロボット相撲大会に出場しています。小学生対象のものづくり教室の開催（ライトレースカーの製作）

【ロボット相撲大会】

参加者が自作したロボット力士を技術とアイデアで戦わせる競技です。
H30年度 北信越・東海大会優勝
全国大会出場
R1年度 北信越・東海大会ベスト8



化学班

環境調査や研究活動を行い、各種コンテストや環境イベントに参加しています。大気汚染調査（NOx調査）・魚津市内3河川での水質調査・海洋ゴミに関する調査研究・環境関連のイベント参加

【コンテスト成績】

2019年度高校生による環境安全とリスクに関する自主研究活動 研究奨励賞
魚津市グリーンカーテンコンテスト 団体の部 最優秀賞
第25回とやま環境賞 ジュニア活動賞
第17回高校環境化学賞 奨励賞



情報環境科のTOPICS

パナソニック教育財団実践研究助成採択

情報環境科は、2022年度（第48回）実践研究助成に採択されました。電子機械コースと化学工業コースの学びを生かして、情報環境科の生徒が提案する環境保全活動を実施していきます。



富山県立魚津工業高等学校 情報環境科

〒937-0001 富山県魚津市浜経田3338

Tel 0765-22-2577 | Fax 0765-22-2578

MAIL uozukogyo@ed.pref.toyama.jp



情報環境科へようこそ

検索